

日本消費者行動研究学会  
第54回消費者行動研究コンファレンス  
**プログラム**  
＜統一論題＞  
消費者行動論のNEXT WAVE

- 【開催日】 2017年5月20日(土)～21日(日)  
※懇親会は5月19日(金)にSCP-JACS Collaborative Conferenceと合同で開催します。
- 【場所】 慶應義塾大学三田キャンパス(東京都港区三田)  
研究会会場 :5月20日(土) 北館大ホール、東館G-SECラボ  
5月21日(日) 南校舎 4F・5F
- ※ 日曜日は「東門」は閉門のため、「正門」からお入りください  
※ 日曜日は学内食堂や多くの大学周辺の飲食店は営業していませんので、  
必要な方は各自で昼食をご持参ください。
- 【研究会参加費】 ¥4,000  
[学生:¥2,000] ※非会員の学生は、会場受付にて学生証の提示が必要になります。
- 【参加申込締切】 5月6日(土) 必着

※JACS単体での懇親会はございません。

詳しくは、「SCP-JACS Collaborative Conference」プログラムをご参照ください。

# 第1日目 5月20日(土)

9:30-	受付開始		【休憩室 北館大会議室】
9:55-10:00	開会の辞(北館大ホール)	会長:清水 聡(慶應義塾大学)	
10:00-12:30	SCP Special Session (北館大ホール) 今回、SCP(Society for Consumer Psychology)から特別ゲストをお迎えして、講演とパネルディスカッションを展開します。		
(10:00-10:45)	*Keynote Speech 1:  Professor J. Jeffrey Inman, Associate Dean for Research and Faculty Albert Wesley Frey Professor of Marketing and Professor of Business Administration. President of Society for Consumer Psychology. <a href="http://www.business.pitt.edu/katz/faculty/inman.php">http://www.business.pitt.edu/katz/faculty/inman.php</a>		
(10:45-11:30)	*Keynote Speech 2: TBD		
(11:30-12:30)	*Panel Discussion: Key trends in consumer behavior research. Prof. Inman, and Prof. Joann Peck  Professor Joann Peck Associate Dean of the Undergraduate Program, Interim Faculty Director of the MBA Bolz Center for Arts Administration Associate Professor - Marketing, Office of the Dean, Undergraduate Academic Services <a href="https://bus.wisc.edu/faculty/joann-peck">https://bus.wisc.edu/faculty/joann-peck</a>		
12:30-14:00	昼食休憩(北館大会議室他)／役員会(北館会議室1)		
14:00-15:30	会員総会(北館大ホール)		
15:30-16:30	会長講演(北館大ホール) 研究者として生き残っていくには		清水 聡(慶應義塾大学)
16:30-18:00	自由論題研究報告 I		
	会場 A(北館大ホール) 司会 寺本 高(横浜国立大学)	会場 B(東館 G-SEC ラボ) 司会 井上 淳子(成蹊大学)	
	ID-POSデータによるゲーテンベルク仮説の検討とモデル化の試み 上田 隆穂(学習院大学) 竹内 俊子(学習院大学) 山中 寛子(学習院大学大学院)	認知負荷が選択のオーバーロード現象に与える影響 有賀 敦紀(広島大学) 井上 淳子(成蹊大学)	
	スキャンパネル協力者に対する購買直後調査を用いた購買行動規定要因の探索:トライアルレポートと非計画購買に着目して 村上 智章(株式会社マクロミル) 加藤 諒(慶應義塾大学大学院) 竹内 真登(東北学院大学) 星野 崇宏(慶應義塾大学)	人は死を越えて自己を拡張する一埋葬を通じてなされる死後の自己実現— 藤本 優子(法政大学大学院)	
	販売戦略構築のための購買プロセス別消費購買アンケートの活用法の研究 居原 朝希(東京大学大学院) 田中 謙司(東京大学)	幸せは消費の促進要素? それとも抑制要素? 佐野 美智子(跡見学園女子大学)	
オンラインコミュニティリサーチにおける介入効果の定量化 芳賀 麻誉美(大阪経済大学)			

※ 20日(土曜日)は懇親会は予定されておりません。

※ 20日(土曜日)の会場は、両ホールとも飲食禁止です。休憩室をご利用ください。

## 第2日目 5月21日(日)

9:30-

受付開始

【休憩室 南校舎4階443】

### ラウンドテーブル

※番号の後はリーダー。リーダー以外の、ゲスト、報告者、コメンテータは当日変更される可能性があります。  
※教室が満員で立ち見になる場合がありますので、ご承知おください。

	南校舎4階 441教室(50名)	南校舎4階 442教室(50名)	南校舎4階 445教室(90名)	南校舎4階 446教室(90名)
10:00-12:00	ラウンドテーブル① 新倉貴士(法政大学): 「小売環境下におけるモバイルアプリと消費者行動」 ゲスト:池尾恭一(明治学院大学)、西原彰宏(亜細亜大学)、片瀬大(DeNA Co., Ltd.)	ラウンドテーブル② 菅野佐織(駒沢大学): 「ブランドと消費者行動」 ゲスト:杉谷陽子(上智大学)、鈴木智子(一橋大学)(予定)	ラウンドテーブル③ 澁谷寛(学習院大学): 「オンライン・オフラインのクチコミと今後のマーケティング」 ゲスト:久保田進彦(青山学院大学)、長伴樹(資生堂ジャパン株式会社コミュニケーション統括部)	ラウンドテーブル④ 西尾チヅル(筑波大学): 「ビックデータを活用した消費者行動分析:NRI(野村総合研究所)データコンテスト優秀事例に基づいて」 事例紹介者:河塚悠(慶應義塾大学大学院)、田中渚子(NRI)・原野朱加(NRI) コメンテータ:清水聰(慶應義塾大学)
	南校舎5階 451教室(50名)	南校舎5階 452教室(50名)	南校舎5階 453教室(90名)	
	ラウンドテーブル⑤ 吉田満梨(立命館大学): 「消費者行動研究におけるエフェクチュエーションの試論」 ゲスト:TBD	ラウンドテーブル⑥ 大竹光寿(明治学院大学): 「質的研究の課題と可能性」 ゲスト:高橋広行(同志社大学)、田中祥司(神戸山手大学)、三浦ふみ(インテージ)	ラウンドテーブル⑦ 竹村和久(早稲田大学)・永野光朗(京都橘大学): 「消費者行動研究におけるアイカメラの利用」 ゲスト:ジャズミンカジャポーラ(早稲田大学、ミュンヘン工科大学)、井出野尚(徳山大学)、森井真広(慶應義塾大学)、阿部周造(東京工業大学)	

12:00-13:00

昼食休憩(南校舎4階443他)

13:00-14:00	自由論題研究報告Ⅱ	
	会場A(南校舎4階445) 司会 西原 彰宏(亜細亜大学)	会場B(南校舎4階446) 司会 玉利 祐樹(静岡県立大学)
	有料音楽配信サービスにおける新市場創造戦略 西本 章宏(関西学院大学) 勝又 壮太郎(大阪大学)	快楽財と機能財の価値は共通しているのかー脳機能イメージングによる検証ー 元木 康介(東北大学大学院) 杉浦 元亮(東北大学) 川島 隆太(東北大学)
	有料音楽配信サービスにおける市場のダイナミクス分析:MarketingからMegamarketingへ 勝又 壮太郎(大阪大学) 西本 章宏(関西学院大学)	温度と明るさの相互作用が消費者行動に及ぼす影響ーアイトラッキングによる検証ー 元木 康介(東北大学大学院) 斎藤 俊樹(東北大学大学院) 野内 類(東北大学) 川島 隆太(東北大学) 杉浦 元亮(東北大学)
	スポンサーシップにおけるコース・リレーテッド・マーケティングとトライアルの効果 涌田 龍治(京都産業大学)	アイトラッキング・データによる消費者情報処理の分析 阿部 周造(横浜国立大学) 奥瀬 喜之(専修大学) 井出野 尚(早稲田大学) 金子 充(京都女子大学) 玉利 祐樹(静岡県立大学) 三富 悠紀(東京大学大学院) 蜂巢 健一(トビー・テクノロジー)

**第2日目 5月21日(日)**

14:00-15:00	ロイヤルティ構造のモデル開発に向けて:日本リテンション・マーケティング協会との共同研究報告 西原 彰宏(亜細亜大学) 新倉 貴士(法政大学)	スーパーマーケットにおける消費者の眼球運動の研究—チラシ広告の視認パターン分析— 戸田 晃太郎(京都橘大学) 相川 真鈴(早稲田大学) 武藤 杏里(早稲田大学) 竹村 和久(早稲田大学) 北林 弘行(株式会社アート印刷所) 永野 光朗(京都橘大学)
	パッケージ・デザインの変更が消費者の製品購買に及ぼす影響の評価 河塚 悠(慶應義塾大学大学院)	消費者の記憶に対する広告の示差性の2通りの影響:ネットワーク理論による分析 竹内 亮介(慶應義塾大学大学院)
	同伴他者の存在が消費者の購買行動に与える影響—消費者のタイプ、支払意向額に着目して— 宮澤 薫(千葉商科大学) 松本 大吾(千葉商科大学)	外国人消費者の野菜に対する購買実態及びイメージ分析 鈴木 友季也(東海大学) 朝日 弓未(東海大学)
15:00-15:05	開会の辞(南校舎 4 階 445)	副会長:新倉 貴士(法政大学)

※プログラム、開催会場は変更になる場合がありますので、予めご了承下さい。

※敬称・法人格略。氏名・所属等に誤りがある場合はご容赦ください。

# 会場のご案内

慶應義塾大学 三田キャンパス

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

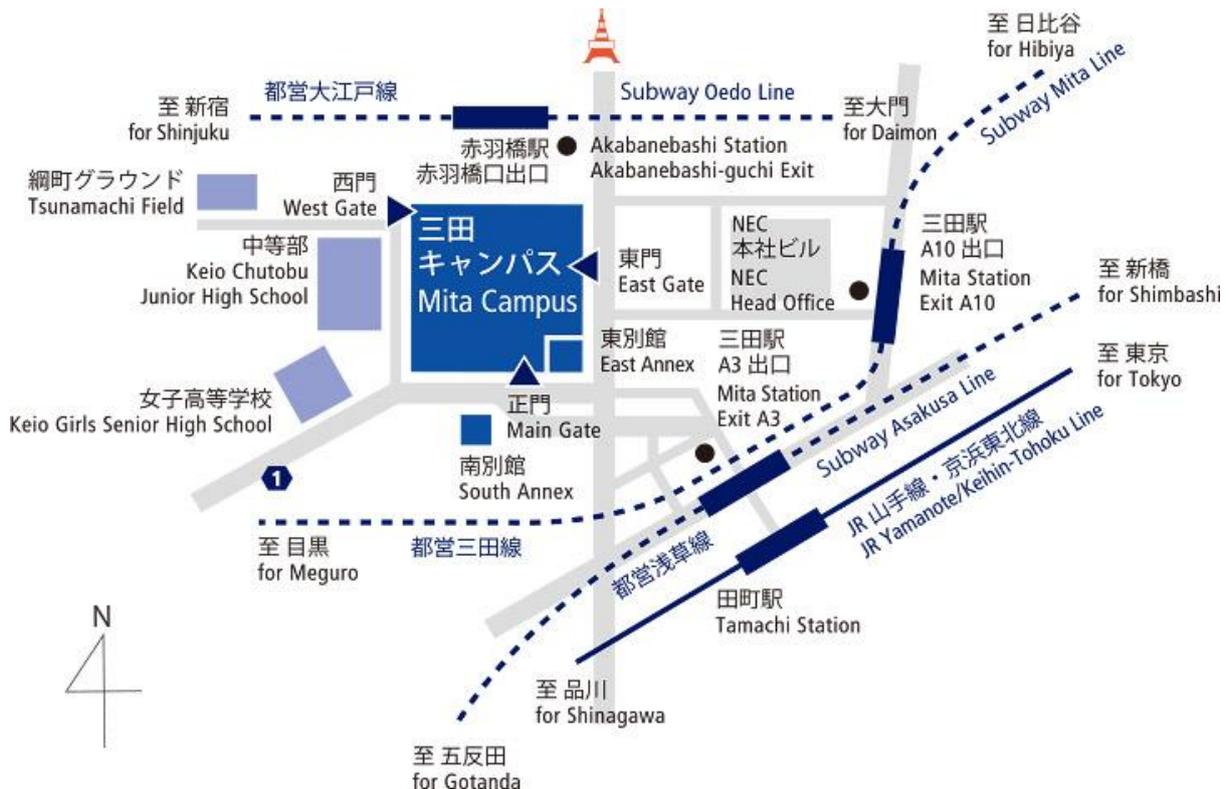


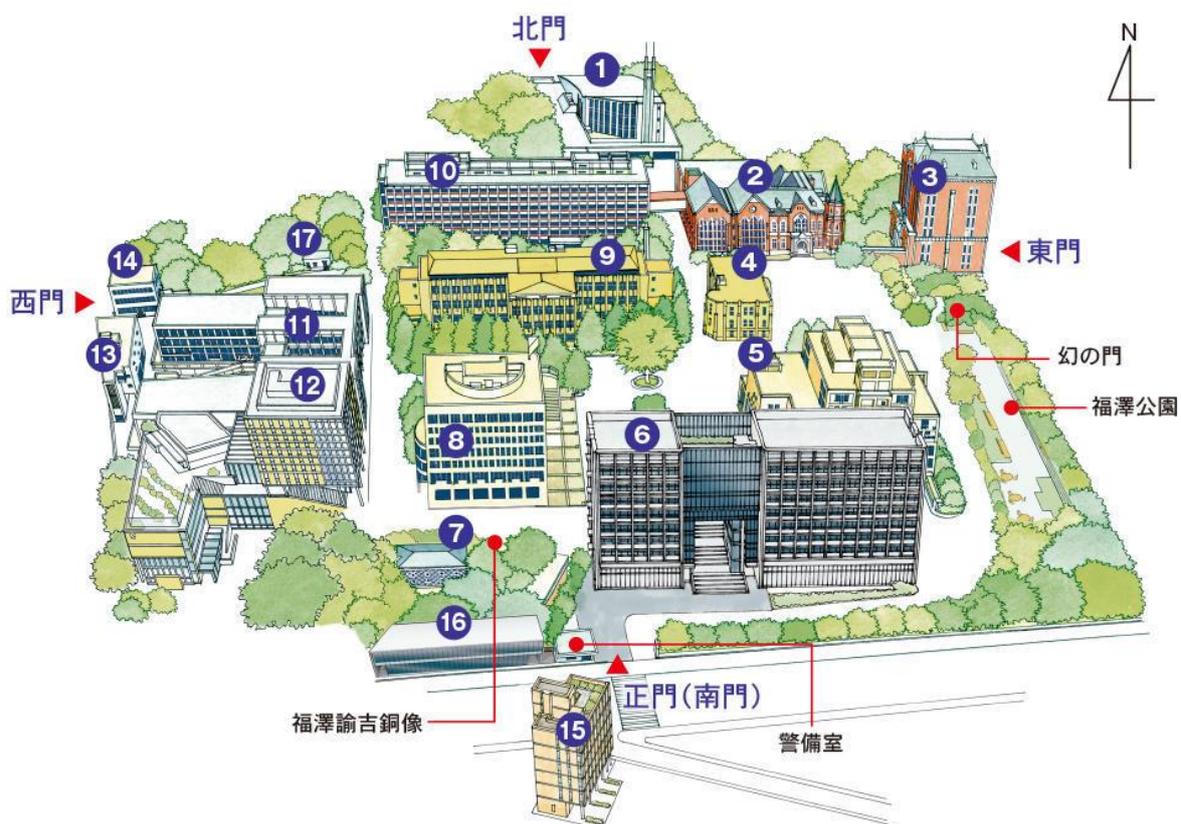
## ■最寄駅まで

田町駅(JR山手線/JR京浜東北線)徒歩8分

三田駅(都営地下鉄浅草線/都営地下鉄三田線)徒歩7分

赤羽橋駅(都営地下鉄大江戸線)徒歩8分





①北館:大会議室、ホール、ファカルティクラブ

③東館:ホール、G-Lab

⑥南校舎:411-477、ホール、学生食堂(ザ・カフェテリア)、社中交歓 萬來舎

## お問合せ・参加申込

<参加申込> JACSホームページ、FAXで受け付けております。

<http://www.jacs.gr.jp/>

<お問合せ> (事務局)

関西学院大学商学部 須永努研究室

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

Email:jacs.assist@gmail.com

(事務取扱)

日本消費者行動研究学会 事務取扱

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13

小石川アーバン 4F (学会支援機構 内)

TEL:03-5981-6025 FAX:03-5981-6012

Email:jacs@asas.or.jp